

# 令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

受験番号	
------	--

●受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項及び問題番号の欄は必ず記入すること。

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

問題番号	Ⅲー
------	----

← 解答する問題番号（1又は2）を点線の枠内に必ず記入すること。  
 ○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

1	多面的な課題	
( 1 ) いか に 地 域 一 体 の 観 光 地 づ く り を 推 進 す る か		
コ ロ ナ 禍 を 経 て 、 国 内 外 の 観 光 需 要 は 増 加 し つ つ あ る 。 観 光 客 の 増 加 に 伴 い 、 エ リ ア 内 の 渋 滞 発 生 や 住 環 境 悪 化 等 の 影 響 が 出 て き て お り 、 行 政 だ け で は 対 応 し き れ い な い 状 況 下 に あ る ① 。 そ の た め 、 地 域 内 の 様 々 な ス テ ー ク ホ ル ダ ー に よ っ て 観 光 客 の 分 散 化 を 図 る 等 、 持 続 的 な 地 域 活 性 化 に 繋 げ て い く こ と が 求 め ら れ る ② 。 よ っ て 、 体 制 面 の 観 点 か ら 地 域 一 体 の 観 光 地 づ く り ③ が 課 題 で あ る 。		

① 行政だけでは対応しきれないとありますが、なぜそのように考えたのでしょうか。この考えに至った背景で記述しないと読み手は共感できません。問題を解決するためのハード整備なら行政対応ですが、おそらく需要のコントロールを想定されているのではないのでしょうか。そうであるならば、行政で対応しきれないというより、「ハード対策だけでは限界だから、需要調整が必要」といった背景により、観光業を担う事業者や住民と一体となって取り組むといった建付けにすればよいのではないのでしょうか。

② 目的が変わってしまっているような印象を受けます。あくまで、オーバーツーリズムを解消することが目的です（持続可能性はその先にある効果）。

③ 需要をマネジメントして観光客の分散をとという記述に対し、その結論が観光地づくりでは支離滅裂に見えます。文意を踏まえると「地域と行政が一体となり観光需要をマネジメントするための取り組みが課題」といった具合になるのではないのでしょうか。

( 2 ) いか に イン バ ウ ン ド に 対 応 す る か		
国 際 社 会 に お い て 、 S D G s の 考 え 方 が 浸 透 し て お り 、 人 種 、 文 化 、 宗 教 等 の 違 い に 寄 ら な い 多 様 な 観 光		

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

活動が行われている。一方で、地域固有の地元ルールや観光に関する案内が十分に理解されないために、外国人旅行客の迷惑行動に発展する事例が増加しつつある。そのため、外国人旅行客が安心して旅行ができる環境づくりが求められる④。よって、多様性の観点から、インバウンドへの対応が課題⑤である。

④ 背景の話と結論がちぐはぐです。背景では、外国人観光客の迷惑行動に言及しているにもかかわらず、結論は外国人の安心安全の確保では、迷惑行為をする人を守ることですか。問題点をどのように捉え、何がしたいのか全く分かりません。背景にある問題を解決したいのであれば、外国人旅行客のマナー向上といった取り組みが求められるのではないのでしょうか。安心安全を確保するのは外国人ではなく、地域住民といった関係性になります。

⑤ インバウンドの対応は広すぎますね。もう少し背景に即した課題の方が良いと思います。例えば、「誰もが地元ルールを順守する環境づくり」といった具合になります。

( 3 ) いかに省人化して取り組むか

これまでの観光業は、サービスを人的労働によって生み出す労働集約型産業である。しかし、生産年齢人口の減少を迎える中、限られた人材で取り組むためには、観光のDX化が求められている⑥。よって、人材面の観点から省人化の推進が課題である。

⑥ 問われているのは、持続可能な観光業とするための課題ではありませんよ（前項の課題設定もこの傾向があります）。オーバーツーリズムを解消するための課題を設定してください。省人化を課題とするなら、オーバーツーリズム対策に多くの人的リソースが必要といった背景を述べるべきでしょう。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

2 . 最も重要な課題と解決策

地域活性化は、同時に地方創生も達成できるため⑦  
 「いかに地域一体の観光地づくりを推進するか」を最  
 重要課題に選定し、以下に解決策を述べる。

⑦ オーバーツーリズムが生じているということは、望ましい形でないにせよ活性化（交流人口が増加）している状態ではないでしょうか。行動と効果が合っていないように感じます。理由に迷った場合、倫理綱領で優先されている公益の確保を用いると便利ですよ。例えば、「地域の安全、健康及び福利に直結するため」といった具合になります。

( 1 ) 集約型都市構造の構築

効率的に観光できる都市環境を構築することで、渋滞発生等を抑制する⑧。具体的には、立地適正化計画を策定した上で、都市機能誘導区域を設定する。さらに、地域公共交通計画を策定し、集約された都市施設間を結ぶように公共交通網を再構築する⑨。公共交通を利用した移動を実現することで、過度なマイカー利用を抑制⑩し、渋滞の発生を抑制する。加えて、MaaSを導入し、目的地となりうる施設までの移動から決裁までの手続きをシームレスにする⑪。また、予約時には各観光施設の混雑状況をリアルタイムで表示することで、移動の分散化を図る⑫。

⑧ 「効率的に観光できる」とは誰のどのような行動なのか分からず、さらにその都市環境とはどのような状態を指しているのか理解できません。このため、なぜこれで渋滞発生が抑制されるのかも理解できません。もっとわかりやすい表現とすべきです。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

- ⑨ ⑧が理解できないので、なぜ都市機能の誘導なのか、公共交通の再構築なのかも理解できません。さらに言えば、課題にある「地域一体」はどこへ行ってしまったのでしょうか。体制面が観点なのですから、地域一体という視点に言及することは不可欠なのではないでしょうか。
- ⑩ オーバーツーリズムの解消なのですから、マイカー利用の抑制は解決策としてずれてるように感じます。
- ⑪ 決済（文中誤字）をシームレスにするでは、観光客の利便性向上に見えます。目的は渋滞解消なら、MaaSの効果を公共交通の促進など渋滞解消に寄与するものとすべきです。
- ⑫ この施策は、的を射ていると思います。あとは、⑨のとおり「地域一体」という視点を持たせるために「公共交通事業者と施設管理者の協力のもと」といった体制面に触れると良いでしょう。

( 2 ) 観 光 地 マ ネ ジ メ ン ト

地域の多様な関係者を巻き込みつつ、柔軟なルール策定等を推進するため、DMOを組成する。地元ルールの多言語標記<sup>⑬</sup>化等に取り組むことで、インバウンドの受け入れ環境を整備する<sup>⑭</sup>。また、組成にあたっては、1次・2次産業等のノウハウ<sup>⑮</sup>も取り入れる等、あらゆる地域人材を取り込む。観光課題に対して、行政と地域との間にたって合意形成を促進することで、効果的なオーバーツーリズム対策<sup>⑯</sup>を推進する。

⑬ →「表記」

⑭ 問題はオーバーツーリズム対策なので、受け入れ環境というよりインバウンドのマナー向上に取り組むが題意に沿った解決策と考えます。ただし、これは課題の2つ目に相当するように思います。

⑮ 1次、2次産業のノウハウは、具体的に説明しないと分かりません。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

⑩ このDMOが行うオーバーツーリズム対策の具体例を記述すると良いと思います。

( 3 ) 地 域 の 魅 力 の 最 大 限 化

① ツ ー リ ズ ム の 造 成

地 域 に 潜 在 す る 資 源 を 有 効 活 用 す る こ と で 、 新 た な 観 光 客 の 流 れ を 呼 び 込 む 。 例 え ば 、 普 段 訪 れ る こ と の で き な い イ ン フ ラ の 内 部 等 を 巡 る ツ ー リ ズ ム を 造 成 す る こ と で 、 観 光 客 の 分 散 化 を 図 る ⑪ 。 造 成 に あ た っ て は 、 周 辺 観 光 地 や イ ベ ン ト 等 を 組 み 合 わ せ 、 地 域 交 流 を 促 す こ と で 、 地 域 全 体 の 魅 力 を 向 上 さ せ る ⑫ 。

⑪ オーバーツーリズム対策なのに、なぜ新たに呼び込むのですか。悪化してしまいますので、不適切です。具体例を踏まえると、新たに呼び込むのではなく、観光客を分散させるために新たな観光資源を活用するが言いたいことですかね。よって、最初の1行目は不要ですね。また、例えばとありますが、具体性がいので例えば以降が解決策といえます。

⑫ これも目的がずれているように感じます。魅力を向上させるのではなく、周辺と協力してピーク時間帯の分散を図る、観光客が少ない平日にイベントを仕掛けるなどが対策になるのではないのでしょうか。

② ス モ ー ル コ ン セ ッ シ ョ ン

地 域 に 潜 在 す る 小 規 模 な 遊 休 不 動 産 ⑬ を 有 効 活 用 す る た め 、 ス モ ー ル コ ン セ ッ シ ョ ン を 導 入 す る 。 例 え ば 、 廃 校 等 の 空 き ス ペ ー ス を 小 規 模 事 業 者 に 提 供 し 、 宿 泊 施 設 と し て 運 営 す る こ と で エ リ ア 価 値 の 向 上 を 図 る 。 あ ら た な 観 光 地 を 創 出 し 、 観 光 客 の 興 味 関 心 を 増 進 さ せ る こ と で 、 観 光 客 の 分 散 化 を 図 る ⑭ 。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

- ⑱ コンセッションであるなら公的不動産であることを示した方が良いと思います。
- ⑳ 観光地を増やして分散を図るということなのですかね。これを説明しないと、観光客を増やしてなぜオーバーツーリズムを解消できるのか理解できないと思います。また、スモールコンセッションという手法をなぜ使う必要があるのかもよく分かりません。また、公共の遊休不動産を活用することは、①でいう潜在的資源を使うことと同じに見えます。

3 . 新 た な リ ス ク と 対 応 策

地域の魅力が向上することによって、開発圧力が高まる。そのことによるスプロール化現象の発生等、自然生態系への悪影響が懸念される。対応策として、居住調整区域を設定する ㉑。自然生態系を保全すべき区域に制限を設けることにより、市街地が無秩序に拡散していくことを防止する ㉒。さらに、立地適正化計画の実行力が高まり ㉓、将来のインフラ投資の抑制といった波及効果も生じる。以上

- ㉑ 上記の取組みで懸念されるのは、宿泊施設や集客施設の立地なら理解できますが、居住地としての魅力が高まっているわけではないので住宅と言われてもピンときません。この場合は、特別緑地保全地区など都市計画における地域地区の活用の方がふさわしいと思います。
- ㉒ 市街地が無秩序に拡散していくことを防止するための対策なので、この記述に必要性を感じません。
- ㉓ なぜ実行力が高まるのですか。説明が必要です。